

道路占用工事等検査要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、相模原市道路占用規則(昭和54年相模原市規則第25号。以下「規則」という。)に基づく占用工事及び承認工事の検査について、必要な事項を定める。

(適用)

第2条 この要綱は、路面復旧工事を伴う占用工事及び承認工事について、適用する。

(検査の時期)

第3条 検査の時期は、規則第14条第1項に規定する道路占用掘削工事完成届(以下「完成届」という。)を受理した日から、承認工事は30日以内、占用工事は60日以内とする。ただし、工事許可期限から90日以上経過したものについては、完成届が提出されない場合でも検査することができる。

(検査の方法)

第4条 工事の出来形及び品質を申請図面、許可(回答)条件に基づき検査するものとし、必要があるときは、申請者(又は施工者)に工作物の一部を破壊させて、確認することができる。ただし、不可視部分及び軽微な工事については、写真による書類検査とすることができる。

(検査の立会い)

第5条 検査は、必要に応じ、申請者(又は施工者)を立会わせて行うものとする。

(検査事項)

第6条 申請図面及び許可(回答)条件を満足するかを確認するほか、次に掲げる事項とする。

- (1) 出来形寸法
- (2) 平坦性
- (3) 耐久性
- (4) 路面標示

(検査技術基準)

第7条 相模原市土木工事施工管理基準に基づく規格値に合格するものであること。

(手直し指示)

第8条 検査の結果、手直しの必要を認めたときは、路面復旧工事(道路占用等)手

直し指示書により、申請者に対して通知しなければならない。ただし、手直しが軽微なものであると認めるときは、口頭にて指示することができる。なお、指定した期日内に完了させ、再確認しなければならない。

2 前項の規定により手直しを指示した場合、必要があると認めるときは、申請者（又は施工者）から、当該手直しに係る写真（手直し施工前、施工中及び施工後の状況を撮影したもの）を提出させなければならない。

（検査の結果報告）

第9条 検査が完了したときは、別に定める完成検査報告書により、速やかに報告しなければならない。

（様式）

第10条 この要綱の規定により使用する書類の様式は、別に定める。

（特記事項）

第11条 相模原市請負工事検査規程（平成20年相模原市訓令第2号）の適用を受けるものについては、書類検査とする。

附 則

この要綱は、昭和56年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

路面復旧工事（道路占用等）手直し指示書

年 月 日

殿

相模原市長

□完成検査を実施した結果

次のとおり手直しを指示します。

□道路占用規則第25条（保証期間）により

[illegible]